

令和３年 宮城県内における死亡災害発生の概要

番号	業種	労働者数	事故の型	災害の内容
	発生月	時間帯	起因物	
1	社会福祉施設 (13.2.1)	10～49人	その他	社会福祉施設での訪問介護業務を担当していた被災者が新型コロナウイルス感染症に罹患し、その後死亡したものの。
	1月	—	その他の 起因物	
2	燃料小売業 (8.2.4)	1～9人	はさまれ・ 巻き込まれ	工事現場において、ドラグショベルの給油作業を行うため、タンクローリー車をドラグショベルの正面に停車し、タンクローリー車とドラグショベルの間に進入したところ、停車させたタンクローリー車が動き出し、ドラグショベルとの間にはさまれた。
	1月	13時台	動力運搬機械	
3	港湾海岸 工事業 (3.1.11)	10～49人	はさまれ・ 巻き込まれ	工事現場において、岸壁に台船を接岸しようとしたところ、岸壁の防舷材（緩衝材）と台船の防舷材がはさまり動けなくなったため、岸壁側から台船を押した時に足を滑らせ海へ転落し、動いた台船の防舷材と岸壁の防舷材の間にはさまれた。
	3月	8時台	その他の乗物	
4	鉄骨・鉄筋 コンクリート造 家屋建築工事業 (3.2.1)	10～49人	墜落・転落	工事現場において、型枠組立て作業中、角材を２列に並べた作業通路から約１．２ｍ下の地面に墜落した際に、パイプサポートに胸を強打した。
	5月	15時台	通路	
5	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	倒壊・崩壊	コンテナトレーラからフォークリフトで荷下ろし作業を行っていたところ、荷が崩れ、荷とコンテナの壁の間に挟まれたものの。
	5月	7時台	荷姿の物	
6	土木工事業 (3.1.99)	10～49人	激突され	工事現場において、掘削中に出てきた埋設管を取り除くため、同僚が操作するドラグショベルに近づいたときに、ドラグショベルが旋回し、バケット部分に激突されるとともに、近くに停車していたダンプカーとの間に挟まれた。
	5月	16時台	掘削用機械	
7	水産食料品 製造業 (1.1.2)	10～49人	有害物等 との接触	事業場敷地内にある工場廃水の残渣を分離する機械がある小屋へ残渣を確認しに行った時に、小屋内に充満していた硫化水素を吸入したものの。
	7月	12時台	有害物	
8	道路貨物 運送業 (4.3.1)	1～9人	交通事故	砂利の運搬を行うため、ダンプトラックを運転して県道を走行していたところ、ガードレールに衝突し、約２メートルの道路脇に転落した。
	8月	11時台	トラック	

令和3年 宮城県内における死亡災害発生の概要

番号	業種	労働者数	事故の型	災害の内容
	発生月	時間帯	起因物	
9	新聞販売業 (8.2.5)	10～49人	交通事故	新聞配達のため、原付自転車で県道を走行中に転倒した。
	9月	3時台	バイク	
10	その他の 小売業 (8.2.9)	10～49人	交通事故	ファストフードデリバリー業務のため、社用車（軽貨物車両）を運転して客先に商品配達後、店舗に戻る途中、片側1車線の直線道路を走行中に普通乗用車と正面衝突したもの。
	9月	17時台	乗用車	
11	道路貨物 運送業 (4.3.1)	10～49人	その他	集荷のため、荷積場所付近で時間調整のためトラック内で待機していた際、蜂に刺され、意識を失っているところを発見された。
	10月	11時台	その他の 環境等	
12	建築設備 工事業 (3.2.3)	1～9人	倒壊・崩壊	工事現場において、ローリングタワー2台の間に単管等を架け渡し、中央にチェーンブロックを取り付けた設備により重量約1tの熱交換器の搬出作業を行っていたところ、バランスを崩して転倒し、付近で待機していた作業者が熱交換器の下敷きとなったもの。
	11月	15時台	人力 クレーン等	
13	陸上貨物取扱 業 (5.1.1)	10～49人	倒壊・崩壊	倉庫整理のため、フォークリフトで段ボールに梱包された冷凍庫をパレット1段当たり8台3段重ね（高さ約7m）にして移動をしていたところ、荷崩れを起こし、運転席の外に出た運転手の頭部に激突したもの。
	11月	14時台	フォーク リフト	
14	橋梁建設 工事業 (3.1.5)	100～299 人	墜落・転落	工事現場において、移動式クレーンの玉掛けの業務に従事していた被災者が、高さ約2mの通路から基礎コンクリート上に墜落、もしくは掘削法面を転落したもの。
	12月	13時台	作業床 ・歩み板	
15	採石業 (2.2.1)	1～9人	はさまれ・ 巻き込まれ	ブルドーザーを運転して除雪作業を行っていたところ、前方に投げ出されて轢かれたもの。
	12月	15時台	整地・運搬・ 積込み用機械	